

- 日 時：令和7年6月5日(木)  
13:00 - 17:55
- 場 所：JSOSビル3F会議室4及びZoom
- 出席者：蛭田会長、古賀・吉田各副会長、  
小野寺専務理事、赤尾事務局長、野村・  
町田常務理事、小高・栗田(途中から参加)・  
小田部・佐藤・島田・中島・中橋・西谷・  
畑中・望月・安井各理事 以上19名  
佐久間・古屋監事 以上2名
- 欠席：杉本・濱田・樋口・平田各理事  
以上4名

## 1. 開 会

## 2. 蛭田会長からの挨拶

今回は、総会直前で役員の改選を控えた理事会となりますが、よろしくお願いします。

## 3. 会議成立状況報告

理事数 開始時23名中18名出席(定款第33条、定足数=12名(1/2超))

監事数 2名出席

## 4. 議長選出

蛭田会長が議長を務める。(定款第32条)

## 5. 議事録署名人

会長及び監事(定款第34条)

## 6. 議 題(注 審議順に記載)

### 議案第1号 議事録の承認について(事前送付済)

令和7年度第2回理事会議事録について

理事会終了後に配布され、異議なく承認されている。

### 議案第2号 令和6年度総括・事業報告及び決算報告案について

小野寺専務理事が、前回から個々の事業について一部変更追記要求があったこと、赤尾事務局長が決算概要、古屋監事が、監査報告結果、監査所見を伝えた。その後、以下のよう

に異議なく承認された。

反対0名、棄権0名、賛成18名

### 議案第3号 基本財産の処分について(案)について

赤尾事務局長が、前回理事会時に指摘のあった部分は、“処分”という表現が適切という顧問弁護士からの助言を文書に反映したことを伝え、以下のように異議なく承認された。

反対0名、棄権0名、賛成18名

### 議案第4号 小野寺専務理事の退職金支給に関する取扱いについて

基金に100万円以上拠出していただくこと

を条件に、全額規程通り支給するという案が提案され、以下のように承認され、総会では、報告とすることになった。

反対0名、棄権0名、賛成18名

### 議案第5号 正会員の入退会の承認について

小野寺専務理事が、香川、山形、宮城、島根、高知、新潟の正会員の入退会届の報告がされ、以下のように異議なく承認された。

反対0名、棄権0名、賛成18名

### 議案第6号 次期役員選考、役職関連説明会等について

蛭田会長が、6月22日の総会後の理事会で、代表理事をスムーズに決定するために、6月12日(木)PM7:00から、次期役員候補者によるZoom会議設定の提案がされ、以下のように異議なく承認された。

反対0名、棄権0名、賛成18名

### 議案第7号 2027宮崎国スポリハーサル大会について

町田常務理事が配布資料を基に、令和9年7月3日から4日で実施することを説明し、異議なく承認された。

反対0名、棄権0名、賛成18名

### 議案第8号 公認大会規程の改定について

栗田理事が、改定案の説明をし、審判長の指名の部分で、“本協会技術委員会と協議の上決定する”という文面に変更し、その他の変更部分を含めて以下のように異議なく承認された。

反対0名、棄権0名、賛成19名

### 議案第9号 パラクライミング協会との関係について

町田SC部長が、パラクライミング協会から、(1)JMSCAのガバナンスコードを参考にしたいこと(2)JMSCA加盟団体の協力を得たい旨の要望がでており、現行覚書に“パラリンピック”という文言が加わる案を説明した。以下のように、異議なく承認された。総会時には、口頭で説明する。

反対0名、棄権0名、賛成19名

### 議案第10号 UIAA委員会の設置について

古賀副会長が、標記委員会の設置を提案したが、継続審議ということになった。

### 議案第11号 定款上の業務執行理事の人数について

古賀副会長が、役員選考規程の文言に合わせて、“ただし、業務執行理事は、理事の半数を超えてはならない”という文言を、定款に挿入することを提案したが、運用上このままでも対応できることから、定款変更は見送られた。

## 7. 報 告

### 報告第1号 月次報告、キャッシュフロー

赤尾事務局長が、5月末時点のキャッシュ

フロー状況の説明をした。

### 報告第2号 財政再建計画について

望月理事が画面に表示し、概要の説明をした。

### 報告第3号 山岳共済会令和6年度決算、令和7年度予算案

小野寺専務理事が、配布済資料を基に説明した。

### 報告第4号 委員会常任委員について

今回は申請なし。

### 報告第5号 港区クライミングオープンセレモニー覚書について

栗田理事が状況を説明した。

### 報告第6号 業務執行理事の職務報告について

各業務執行理事が事前配布資料をもとに当内容を説明した。

### 報告第7号 UAAA総会について

JMSCAの役員は参加しない。神崎顧問が出席予定。

### 報告第8号 公認大会の開催の承認について

スポーツクライミングいわてカップ2025、ファインテン・マムートカップ2025、岸和田CANCANカップ2025が公認大会として承認された。

## 8. その他

\*アンチドーピング研修は、オンライン中心となり費用削減が見込まれる。

\*赤尾事務局長から、委員会と事務局の業務分担で、改善可能性のある項目を一覧表で紹介した。発生費用は、各委員会に直接課金するようにすべきと監事からの助言があった。

\*領収書がないものの精算方法について、どう対応するのか、事務局から、後日、理事および、委員会に伝達予定。

以上

令和7年6月5日

記録 赤尾浩一

## 寄 贈 図 書

(公財)健康・体づくり事業財団「健康づくり」No. 566

株式会社運動具新聞社 「スポーツ産業新報」第2471号、第2472号、第2473号

日本山岳文化学会 「山岳文化」2025年 第26号

株式会社エンタープライズ 「岳人」7月号 No.937

日本バイアスロン連盟 冊子「バイアスロンヒストリー黎明編」

兵庫県山岳連盟 「兵庫山岳」第696号

株山と溪谷社 「山と溪谷」7月号

東京新聞出版部 山岳救助に役立つ「図解 山岳救助技術」

会 報

新 聞

会 報

情報誌

寄 贈 本

会 報

月刊誌

寄 贈 本

やまびこ山想会

(一財)日本防火・防災協会

おいらく山岳会

東京野歩路会

長野県山岳協会

(公社)日本山岳会

中華民国山岳協会

「やまびこ」第217号、218号

「地域防災」(2025-6 No.62)

「山行手帖」No.787.724.7

「山嶺」Vol.102 No.1144

「やまなみ」No.257

「山」2025年(令和7年)6月号 No.961

「中華山岳」季刊 300

会 報

情報誌

会 報

会 報

会 報

会 報

会 報

会 報

かすみちゃんのハイキング日記



## 表紙のこぼ



### 関西クライマーの聖地「雪彦山」

兵庫県姫路市の北27kmに位置する雪彦山(915m)は、英彦山・弥彦山と共に日本三彦山と称されており、「日本三彦山サミット」なるイベントも開催され、三彦山登頂を目指す登山者もいるようです。

昭和初期に藤木九三氏らRCCにより開発された岩場は、関西の有数の岩登りゲレンデで知られ、不行岳、地蔵岳の岩壁は圧巻で、クライマーのあこがれとなっています。

登山道も整備され、ハイカーにも人気があり、毎年5月に麓の賀野神社で山開きが行われ、登山者の安全祈願が行われます。

兵庫県山岳連盟はりま支部を中心とした「雪彦山遭難対策協議会」が組織され、遭難対策、救助活動に寄与しています。

兵庫県山岳連盟 副会長 伊藤一雄

## 編集後記

JMSCA事務局の皆さまと御岳山へハイキングに行ってきました。天候にも恵まれ、自然の中でのびのびと交流を深めることができ、普段とは違ったかたちで貴重な時間を過ごしました。

令和6年の山岳遭難の概況が発表されました。全国の発生件数は2,946件で、前年より180件減少しています。都道府県別では長野県が最も多く321件、原因別では「道迷い」が30.4%と最多で、「転倒」「滑落」が続きます。年齢別では40歳以上が全体の79.8%を占めています。詳細は警察庁のホームページをご覧ください。

(松本光顕)

### 登山月報 第676号

定価	110円(送料別)
予約年間	3,000円(送料共) (毎月1回15日発行)
発行日	令和7年7月15日
発行者	東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square 905 公益社団法人 日本山岳・スポーツクライミング協会
電話	03-5843-1631
FAX	03-5843-1635

山岳  
雑誌

# 岳人

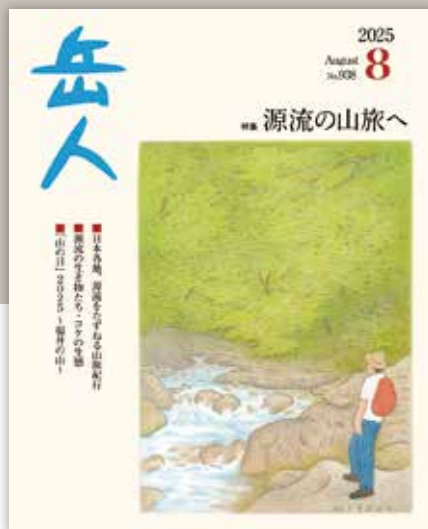
がくじん  
山と人、時代をつなぐ「岳人」

8月号  
販売中

## 【特集】源流の山旅へ

モンベルのウェブサイト  
全国のモンベルストアや書店にて販売中!

毎月15日発売 価格1,100円(税込)



## ▶年間購読が断然おトクです!

年間購読 通常特典 購読割引 送料無料 限定品プレゼント

さらに モンベルクラブ 会員さまには モンベルポイント **5,000P** プレゼント!

モンベルクラブ会員さまで現在購読中の方は、次回継続時に5,000Pをプレゼントします。

## 年間購読特典

岳人オリジナル手ぬぐい



岳人の表紙絵を描く  
中村みつを氏のイラストを使用!

限定  
デザイン

岳人  
カード

全国2,000ヵ所以上で  
ご優待!

全国の温泉や山小屋など提携施設で  
さまざまなご優待が受けられるカードです。



年間購読のお申し込みはこちらから! >>>

<https://www.gakujin.jp/>



全国の  
モンベルストア  
でも受付中!

お問い合わせ  
モンベルポスト

0120-982-682 / TEL 06-6538-5797

※フリーコールは携帯・IP電話からはご利用いただけません。



# SDGsで、未来をつなぐ

三井住友海上は、安心と安全の提供を通じて、持続可能な社会の実現に取り組めます



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGs (Sustainable Development Goals) とは

2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた包括的で持続可能な社会の構築を目指す「持続可能な開発目標」のことです。

持続可能な地球環境		安心して暮らせる社会		活力のある経済活動	
関連する主なSDGs	主な取組	関連する主なSDGs	主な取組	関連する主なSDGs	主な取組
12, 13, 14, 15, 16, 17	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギーの普及支援</li> <li>自然災害リスクモデルにもとづくコンサルティング</li> </ul>	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 16, 17	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくりの支援</li> <li>先進技術を活用した利便性の高いお客さま対応</li> </ul>	7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 16, 17	<ul style="list-style-type: none"> <li>次世代モビリティ社会への対応（自動運転車等）</li> <li>災害に強いまちづくりの支援</li> </ul>

立ちどまらない保険。

MS&AD

三井住友海上

三井住友海上は、レジリエントでサステナブルな社会※をめざします。

※外部環境にしなやかに対応する、持続可能な社会

